

CKJS だより



第21号

校長 岡野真弓

ckjs-office@ckjs.org

今日から後期のはじまりです！



現地校の秋休みは、ゆっくりできましたか？平日は現地校に通い、土曜日は補習校の勉強をがんばるみなさんは、ほんとうに素晴らしいです！着実に英語のスキルを磨き、日米両方の文化や考え方を学んでいる児童生徒のみなさんに心から拍手を送ります。さあ、後期の始まりです。はりきってまいりましょう！

【後期の予定】

10月	11月	12月	1月	2月	3月
4 始業式	1 中高球技大会	6 オープンスクール	3 冬季休業	7 入園説明会	7 保護者会総会
11 個別面談	8 芸術鑑賞会	13 授業日	10 カルタ大会	14 ヘザー・ヘン	修了式・離任式
18 個別面談	15 幼稚部授業参観	20 授業日	百人一首大会	ソンさん特別授業	14 卒園式・卒業式
25 個別面談	22 授業日	27 冬季休業	17 書き初め展	21 入学説明会	
漢字能力検定	29 感謝祭休日		24 避難訓練	28 卒園式リハ	21 春季休業
	11/15・22・12/6・13・20		31 避難訓練	一サル	28 春季休業
	小4 個別懇談会				

令和8年度 4月11日（土） 入学式・始業式

後期教科書が配布されました



小学1年～5年まで、以下の教科書が配布されました。生活科下巻、図画工作下巻は、次の学年でも使用しますので、大切に保管してください。

小1 3冊	小2 2冊	小3 3冊	小4 2冊	小5 3冊
国語下 生活下 図工下	国語下 算数下	国語下 算数下 図工下	国語下 算数下	社会下 算数下 図工下

前期終業式が行われました

昨年度は天候不良のため後期始業式といっしょの ZOOM での前期終業式ですが、今年は無事に開催することができました。式では、「暗唱名人一級合格者」

「100 冊読破賞」「C K J S 短歌俳句コンクール入賞者」の表彰が行われました。

また、前期を振り返っての作文発表を、小学部代表 2 年杉野公紀さん、高等部代表 2 年池田貴紀さんが行いました。全校生徒が一同に会する機会はその何度でもありません。表彰者、発表者への温かい拍手が印象的でした。



小学部 2 年 杉野 公紀さん
 ぼくはアメリカに来て一年半になります。げんちここの一年生のクラスに入ったとき、日本人はぼく一人でした。えいごがはなせないくて、友だちがなかなかできない中、しゅう一回ほしゅう校で日本人の友だちと日本語で話せる時間はともうれしかったです。とくに休み時間に、一組と二組の友だちとおにごっこをして、走り回るのは大スキです。
 うんどう会で玉入れをしたり、かけっこをしたり、お兄さんお姉さんたちとおうえん合戦で思いっきり歌ったのも、とても楽しかったです。
 今年の夏休みには日本に一時帰国をしました。ひさしぶりにおじいちゃん、おばあちゃんやいとこ、日本の友だちに会えてうれしかったです。日本にのこりたいと少し思いました。
 ことが分かって、話したのに話せなくてこまることもありますが、いろいろな人がぼくをたすけてくれていきます。お父さん、お母さん、お兄ちゃん、お姉ちゃん、ほしゅう校で知り合った友だちや先生、みんなやさしくしてくれてありがとうございます。これからもよろしくおねがいします。

二〇二五年九月二十七日
 杉野公紀

高等部 2 年 池田貴紀さん
 前期の終業式を迎えるにあたり補習校で過ごした日々を振り返るとたくさん思い出が甦ります。中でも特に印象深いのは、やはり運動会です。運動会では、赤組白組がそれぞれ優勝を目指して心一つに頑張りました。練習の中では思うようにいかないこともありましたが、互いに励まし合いました。話を重ねて作戦を立てました。本番当日には、声が出なくなるほどの応援をし、全力を出し切った汗を流しました。勝った喜びや負けた悔しさは、学年を超えた絆を深めると共に、私たちの心を強く成長させてくれたと思います。運動会で得た仲間との絆、そして、最後まで諦めない心は何物にも代え難い大切な宝物です。この経験こそが前期の成果であり、私たちが後期を進んでいくための大きな力になるでしょう。
 最後に、私たちが補習校で学習できるのは、先生方のご指導や保護者の支えがあつてこそです。分かりやすく授業をしてくださる先生方、朝早くからお弁当をつくらしてくる保護者の方々に感謝しながらこれからも補習校での学びを大切にしていきたいです。

高等部 2 年 池田貴紀

「第 1 回 われら地球人！ 中秋の名月を世界中から見ようプロジェクト」



シドニー国際日本人学校主催、東京学芸大学 先端教育人材育成推進機構 国際教育グループ後援の「第 1 回 われら地球人！ 中秋の名月を世界中から見ようプロジェクト」に本校が参加する運びとなりました。このプロジェクトでは、世界各地で同じ月を観察し、世界の月を比較し、そこから見いだされる新たな

発見を通して、世界や宇宙に対する興味関心を広げるというものです。

10月6日に満月の写真を撮り、写真をもとに各校で授業を行い、世界中の日本人学校と共有します。

本校では、10月18日（土）に小学部4年でシドニーとzoomで結んで授業を行いますが、どの学年でも参加可能な「中秋の名月 俳句コンクール」を開催します。「月」の写真を撮影し、それに合わせて俳句を作ったら、ぜひ下記のFORMへ投稿して下さい。<https://forms.gle/9ichJ1T34qbU6Pac7>

このプロジェクトのプロモーションVTRだそうです。

<https://youtube.com/shorts/B2ZdV55r8as?si=rmWqWM0HWLS3I8Y9>

参加校は17校です。内訳は以下のとおり。本校はアメリカ代表ですね！

オーストラリア	シドニー日本人国際学校
日本	つくば市立小学校3 島根県1 京都府1 鹿児島県1
マレーシア	ジョホール日本人学校 シラチャ日本人学校
タイ	泰日協会学校バンコク校
カタール	ドーハ日本人学校
ケニア	ナイロビ日本人学校
フランス	パリ日本人学校
イギリス	ロンドン日本人学校
メキシコ	アグアスカリエンテス日本人学校
アメリカ	セントラルケンタッキー日本人補習校
ペルー	リマ日本人学校



有権者の心得（高等部・中学部3年） 感想



9月20日（土）に、「私たちが拓く日本の未来」というテーマで高等部と中学部3年で校長による授業を行いました。授業後の感想では、学習の内容をしっかりと受け止め、自分の考えをもっている文章が多く、感動しましたので、ご紹介いたします。

中学3年	いろんな政党について知ることができて興味深かったです。それぞれの政党がどのような考えを持っているのか、何を重視しているのかを調べるなどして、知ることがすごく大切なのかなと思いました。
中学3年	親の選挙について行ったことがあり、その時はあまり関心がなかったが、自分も日本の政治に関わってくると思うと、日本の未来についてしっかり考えていかないといけないと改めて思いました。
中学3年	有権者になるということは選挙に参加するということで、国民の一員としてとても重要な役割なので、政治に興味を持って、常に社会の出来事をいろんな角度から考えることができるようになりたいです。
高等部	あと少しで有権者になるということに対し、日本の国民であるという意識をさらに強く持ち、自分の一票で日本が変わるということを考えた。
高等部	最近自民党などの諸党が左寄りになりつつあるのが影響し、右寄りの人が自民党を離れ自分達の意見が合う国民民主党や参政党に票が流れた事を実感しました。
高等部	有権者になるということは、国をどう変えていきたいか、どう改善していきたいかを考えて 投票していくことが大事だと感じました。